allcinema

エルヴィス、我が心の歌（2012）

EL ULTIMO ELVIS
THE LAST ELVIS

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アルゼンチン
色彩 Color
時間 91分
初公開日 2016/05/28
公開情報 パイオニア映画シネマデスク

【キャッチコピー】
この歌声よ
天国まで届け。

【解説】
　アレハンドロ・ゴンサレス・イニャリトゥ監督の「BIUTIFUL　ビューティフル」「バードマン」で共同脚本を手がけたアルマンド・ボーが監督デビューを飾った2012年のアルゼンチン映画。アルゼンチンでエルヴィス・プレスリーのものまね歌手（トリビュート・アーティスト）として活躍するジョン・マキナニーに着想を得て書き上げた脚本を、これが映画初出演となるマキナニー自身を主演に迎えて映画化したほろ苦い人生ドラマ。
　エルヴィス・プレスリーのトリビュート・アーティスト、カルロス。ステージではエルヴィスそっくりの素晴らしい歌声を披露する彼だったが、それ以外では勤めている組立工場でもろくに仕事の出来ない冴えない中年男。自分をエルヴィスの生まれ変わり信じ、その激しい思い込みで服装や車ばかりか、娘の名前もリサ・マリーと名付けるなど、エルヴィスと同じ生き方を徹底していた。ついには、さすがの妻も愛想を尽かし、娘を連れて別居中。そんな不器用に己を貫くカルロスは、もうすぐエルヴィスがこの世を去った42歳を迎えようとしていた。

【クレジット】

監督	アルマンド・ボー	Armando Bo	
製作	スティーヴ・ゴリン	Steve Golin	
	ウーゴ・シグマン	Hugo Sigman	
	パトリシオ・アルバレス・カサード	Patricio Alvarez Casado	
	ビクトル・ボー	Victor Bo	
	アルマンド・ボー	Armando Bo	
脚本	アルマンド・ボー	Armando Bo	
	ニコラス・ヒアコボーネ	Nicolás Giacobone	
撮影	ハビエル・フリア	Javier Julia	
音楽	セバスティアン・エスコフェット	Sebastian Escofett	
出演	ジョン・マキナニー	John McInerny	エルヴィス／カルロス・グティエレス
	グリセルダ・シシリアニ	Griselda Siciliani	アレハンドラ・オレンベルグ
	マルガリータ・ロペス	Margarita Lopez	リサ・マリー・グティエレス

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.